

阿波っ子タイムズ

一輪車競技大会 高学年の部優勝

岩橋 健太君(桑野小 5年)



大会決勝で無心にペダルをこぐ岩橋君。阿南工業高校



阿南市と那賀町の小学生を対象に、阿南工業高校で開かれた一輪車競技大会の高学年の部で、出場者84人の頂点に立った岩橋健太君(11)は、桑野小5年、同市桑野町中野。2度目の挑戦で栄冠をつかんだ。初出場した昨年は、中学年の部で決勝に進んだ。出走直後、前のめりになって思わず降車。慌てて追いつけ、3位に食い込んだが「失敗した悔しさしかなかった」と振り返る。2年生の時に一輪車を始めた。ペダルも満足にこげなかったが、少し

もっと速く走りたい

ずつ進めるようになるのが楽しかった。「もっと速く走りたい」という向上心は今も失っていない。力を付けて臨んだ今年の決勝。大勢の出場者や保護者の視線が集まり、いやが上にも緊張した。「いつも通りの走り方をしよう」。冷静さを失わないように繰り返し自分に言い聞かせ、スタート後は無心でペダルをこいだ。友達の応援に後押しされ、何着なのかも分からないままゴールへ飛び込んだほど必死だった。結果に満足はしていない。最終走者を務めた学校別リレーで、予選敗退したからだ。「来年はみんなと一緒に優勝する」。早くも次を見据え、力強く話した。

(藤川佳宏)